

令和7年9月に発生した農作業死傷事故

11月のワンポイント

農林水産省HP等による公表

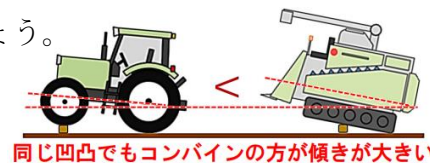
タイトル：

農閑期は4S（整理、整頓、清掃、清潔）を意識しよう！

< 9月に発生した農作業死傷事故:54件 >

うち農業機械作業に係るもの:34件

- 9月は16件の死亡事故を含む54件の死傷事故が報告されました。
- 9月の事故のうち、コンバインによる事故は17件（うち死亡事故7件）発生しました。報告のあった死亡事故では、転倒・転落によるものが5件、詰まりを除去しようとして巻き込まれたものが1件、機械後部の補助者に気づかず轢いてしまったものが1件ありました。また、農作業中にクマ類から被害を受ける事例も9件ありました。
- コンバインは死角が多い機械だということを今一度認識し、ほ場の端等の位置を確認しつつ作業を行うとともに、補助者とのコミュニケーションをしっかりと取りましょう。また、車輪式のトラクターと違い、クローラー式のコンバインは、少しの凹凸で車体が傾くことがあります。小さな段差を乗り越える場合でも、段差に対し直角に低速で超えるようにしましょう。
- 詰まりの除去する際には必ずエンジンを停止してから作業しましょう。



<11月のワンポイント>

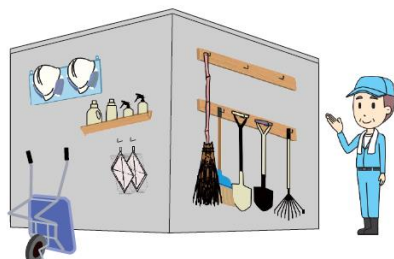
- 11月は作業ピークを越えた農業者の方も多くなる時期ですが、この時期に改めて作業環境の見直してみませんか。
- 安全衛生の考え方の中には、安全で、健康な職場づくりを行う4S活動（整理、整頓、清掃、清潔）というものがあります。
 - ①整理：必要な備品と不要な備品を区別し、不要・不急なものを倉庫から取り除く
 - ②整頓：必要なものを決められた場所に、決められた量だけ、いつでも使える状態に、容易に取り出せるようにする
 - ③清掃：ゴミ、ほこり、かす、くずを取り除き、油や溶剤など隅々まできれいに清掃することで、仕事をやりやすく、機械の異常や設備の劣化不良など問題点が分かるようにする
 - ④清潔：職場や機械、用具などのゴミや汚れ、かぶっている土ぼこりなどをきれいに取り、作業者自身も身体、服装、身の回りの汚れがない状態にする
- 4S活動を行うことは、通路で物につまずいたり、油で滑るといった事故の防止に繋がりますし、整理整頓することで作業しやすい環境となることで、慌てた行動による事故も減らすことができます。この機会に作業環境を整え、働きやすい職場づくりに取り組みましょう。

4 S 活動の例

①整理



②整頓



③清掃



④清潔

